【数学】

注意:【I】,【II】ともに、問ごとにそれぞれ別の解答用紙を使用すること.

問1 次の行列Aについて以下の設問に答えよ.

$$A = \left[\begin{array}{rrr} 1 & -1 & 1 \\ 1 & 0 & -1 \\ -1 & 0 & 3 \end{array} \right]$$

(i) $A = PJP^{-1}$ となるような正則行列 P と次のような形式の行列 J が存在する. このとき、実数 a,b を求めよ. また、P をひとつ求めよ.

$$J = \left[\begin{array}{ccc} a & 0 & 0 \\ 0 & b & 1 \\ 0 & 0 & b \end{array} \right]$$

(ii) J^7 と A^7 を求めよ.

問2 3次元実数ベクトル空間について考える. 部分空間 S が次のように与えられているとき、以下の設問に答えよ.

$$S = \left\{ \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix} \middle| 2x = 2y = -z \right\}$$

(i) S の基底を求めよ. さらに、S への射影行列 Q を求めよ.

(ii) S の直交補空間 T の基底を求めよ、さらに、T への射影行列 R を求めよ、

(iii) Qの行列式, Rの階数, Q^2 , および QR を求めよ.

【数学】(続き)

(II)

eをネイピア数 (自然対数の底) とし, $\exp(x) = e^x$ とする.

問1 正の整数 N と実数 α を用いて, $e=\frac{\alpha}{N}$ と表記する. 以下の設問に答えよ.

- (i) 指数関数 e^x のマクローリン展開を書け.
- (ii) 次の不等式が成り立つことを示せ.

$$(N-1)! \alpha - \sum_{n=0}^{N} \frac{N!}{n!} < 1$$

(iii) 設問(ii)の結果を用いて、実数 α が整数ではないことを示せ.

問2 実数 x の関数

$$f(x) = \exp(-x - e^{-x}), \qquad x \in (-\infty, \infty)$$

について、以下の設問に答えよ.

(i) 次式で定義される F(x) を計算せよ. ただし, 変数変換 $u = -e^{-t}$ を用いよ.

$$F(x) = \int_{-\infty}^{x} f(t)dt$$

(ii) 次の積分を計算せよ.

$$\int_{-\infty}^{\infty} F(x)f(x)dx$$

(iii) 実数 a, b は定数とする. 次の積分を計算せよ.

$$\int_{-\infty}^{\infty} F(x-b)f(x-a)dx$$